随意契約理由書

担当課
社会福祉課

契約内容	契約件名	第6次館山市障害者基本計画、館山市障害福祉計画（第7期）及び障害児福祉計画（第3期）策定支援業務委託
	業務概要	館山市障害者基本計画、障害福祉計画、障害児福祉計画の策定にあたり、障害福祉施策の国の動向や地域の特色や地域性を分析し障害者や障害福祉サービス事業者のニーズ等を適格に把握し、市の総合計画や国の制度改正等とも整合をとり現行計画で進められている地域移行や就労移行の一層の推進を図るため、専門性を持った視点から支援を行う。
	契約金額	金7,117,000円（消費税及び地方消費税を含む）
	契約締結日	令和5年8月25日
	契約期間	令和5年8月25日 ～ 令和6年3月29日
	契約の相手	東京都江東区新木場1-18-11 株式会社ぎょうせい 東京支社
根拠規定（地方自治法施行令第167条の2第1項各号）	☐ 1号 少額随契 ☐ 工事又は製造の請負 130万円以下 ☐ 財産の売払い 30万円以下 ☐ 財産の買入れ 80万円以下 ☐ 物件の貸付け 30万円以下 ☐ 物件の借入 40万円以下 ☐ その他のもの 50万円以下	
	☒ 2号 「その性質又は目的が競争入札に適さないもの」 不動産の買入れ又は借入れ、市が必要とする物品の製造、修理、加工又は納入に使用させるため必要な物品の売払いその他の契約でその性質又は目的が競争入札に適さないものをするとき	
	☐ 3号 「障害者支援施設等により製作された物品を買入れる契約又は障害者支援施設等、シルバー人材センター若しくは母子父子福祉団体等からの役務の提供を受ける契約」	
	☐ 4号 「新規事業分野の開拓事業者により生産された新製品の買入れ等」 新たな事業分野の開拓事業者が新商品として生産する物品を買入れ若しくは借り入れるとき又は新たな事業分野の開拓事業者から新役務の提供を受けるとき	
	☐ 5号 緊急の必要により競争入札に付することができないとき	
	☐ 6号 競争入札に付することが不利と認められるとき	
	☐ 7号 時価に比して著しく有利な価格で契約を締結することができる見込みのあるとき	
	☐ 8号 競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき	
	☐ 9号 落札者が契約を締結しないとき	
	<p style="text-align: center;">随意契約理由</p> <p>館山市（以下、「本市」という。）では、障害者基本法及び児童福祉法に基づき、令和5年度で終了する「第5次館山市障害者基本計画、館山市障害福祉計画（第6期）及び館山市障害児福祉計画（第2期）」の次期計画として、「第6次館山市障害者基本計画、館山市障害福祉計画（第7期）及び館山市障害児福祉計画（第3期）」（計画の期間：令和6年度から令和11年度（基本計画）、令和6年度から令和8年度）を策定する。</p> <p>計画策定に当たっては、障害福祉施策の国の動向や、地域の特色や地域性を分析し、障害者や障害福祉サービス事業者のニーズ等を適格に把握し、市の総合計画や国の制度改正等とも整合を図りながら、現行計画で進められている地域移行や就労移行の一層の推進、基幹相談支援センターや児童発達支援センターの設置など、将来にわたって持続可能な施策の展開を盛り込んだ計画の策定を行う必要がある。</p> <p>ついては、豊富な経験と高い専門知識を有し、本市の特性に合わせた計画内容の提案や計画策定を円滑に進めるための助言・支援ができる優れた事業者を選定するため、公募型プロポーザル方式を採用したものである。</p> <p>この度、公募型プロポーザルを実施し、審査会による審査を行った結果、委託先として最適であると判断された上記事業者に業務を委託するものである。</p>	